

2016年8月5日

横須賀市教育委員会御中

横須賀市議会議員小林のぶゆき事務所
高校生インターン 菅野美月・浜田真帆

横須賀市中央図書館と児童図書館についての提案書

<児童図書館>

1. 蔵書
 - 小学生対象の本だけでなく、中高生も読める本を置いて利用者の対象年齢を広げる。
 - 中高生対象の本に参考書も含めれば、2階の自習スペースを中学生、高校生が友達と勉強するスペースとしてより活用できるのではないかな。
 - 外国からの駐在員の方の子供が読むため、英語を習い始めた中学生が勉強に役立てるために易しめの洋書を増やす。
2. サービス
 - 館内で使える検索サービスの子供向けページを子供に合わせてもっと充実させる。(ひらがな表記・デザイン)
 - 閉館時間を遅らせることで帰宅途中の大人の利用者が中央図書館の本の予約・受取・返却サービスを利用しやすくなるのではないかな。
 - 自習室の利用者にとっても17時20分という時間は早すぎるのではないかな。
3. 設備
 - 2階の広い読み聞かせスペースは他の活用方法があるのではないかな *
 - 児童図書館のカラフルな外観を活かすために蔭を減らしてほしい。(看板)

<中央図書館>

- コインロッカーを設置する。
- 勉強するのにインターネットを使った方が効率の良いこともあるので、Wi-fiを完備したらより便利に調べ物ができるのではないかな。
- 利用者の本選びの参考になる、おすすめ本の展示などを設ける

* 読み聞かせスペースについて

- A. 読み聞かせスペースは撤去し、自習スペースと蔵書棚を増やす。
幼稚園ごとの読み聞かせは
 - ① 幼稚園に行って読み聞かせをする、もしくは
 - ② ヴェルク横須賀を利用して読み聞かせをする
- B. 普段は自習用のテーブルを置き、読み聞かせに使う時だけテーブルを寄せて椅子を設置する。

AまたはB案に変更することで、2階のスペースをより有効に活用できるのではないかな。

以上